

行政の生産性向上を図り市民生活へ還元を！



デジタル化推進／スキルマップ導入を

丸山 市職員に求められるデジタルスキルは、セキュリティ対策等の全職員共通のものから、一部に限り必要なものまで様々と認識。そこでスキルマップ等手法を取り入れ、見える化を行い、効率的な育成を行うべきと考えるがどうか。
政策部長 現在、次期行政デジタル化推進計画を検討している。議員提案のスキルマップ等を導入しターゲットとゴールを明確にしたデジタル人材育成を図るべく取り組んで参る。

重症心身障害児（者）支援について

丸山 紙おむつ給付は現在代理受領方式を採用しているがコスト面等から、新規事業者、具体的には市内ドラッグストア等を加えられないか。
福祉部長 市提示の登録要件を満たして頂ければ新規登録事業者とすることができると考える。利便性、選択肢の拡充の観点から検討して参る。
就学環境／修学旅行費の支援強化を求める
丸山 文科省調査で明らかになったが、学校教育にかかる家計負担、特に修学旅行費が増加し

自由民主党国分寺 丸山 哲平



ている。市では平成13年以降補助見直しをしていない。補助率見直しと第2子以降の家庭に対する補助増加ができないか。市の子育て応援姿勢を示す意義もあると考えるが、見解を求める。
教育部長 他市では給食費補助等そのような考え方にに基づき補助を行っている事例がある。議員意見を踏まえ情報収集し研究したい。
他 市報号外発行、ぶんバス、消防団等質問。

地球「沸騰化」！みどりを増やそう



まちづくりにグリーンインフラの視点を

Q：国分寺市ゼロカーボン行動計画には、緑の保全・創出の取組として、グリーンインフラの整備推進が加えられた。学校、公園等への雨庭の設置や、野川の自然型河川への改修を。
A：雨庭を含め、さまざまな手法を研究する。また、野川の早期整備を都に要請していく。
街路樹を気候危機対策の主力へ
Q：涼しい木陰をつくる街路樹はヒートアイランド現象や熱中症から市民を守る。剪定や生育

環境のあり方を見直し、街路樹管理の方針をつくるべきではないか。
A：ルールやガイドラインはないが、猛暑対策としても、緑陰の必要性は感じている。
もっと選挙が身近で楽しいまちへ
Q：東京都知事選挙では、投票率【65.65%】で多摩地域1位となった。期日前投票を利用する人も増えており、利便性向上のため、国立駅前市民プラザでの期日前投票所の設置を。
A：施設が狭く、混雑した場合に対応が難しい

無党派 (グリーンな国分寺) 鈴木 ちひろ



ため、設置はしない。
赤ちゃん・子どもたちからPFAS対策を
Q：水道水のPFASの暫定目標値【50ng/L】は、体重50kgの人が毎日2Lの水を飲んでも健康への影響がない数値とされている。体重が少ない赤ちゃんや子どもを守るため、**予防原則**として学校や保育園の給食室に浄水器の設置を。
A：水道水は安全なため除去対策は実施しない

未来を見据えた施策を今こそ打つべし！



①少子化問題を踏まえた出産・子育て施策を！
現状：妊娠後の支援策⇒拡充してきた。
課題：妊娠までの支援策⇒ほぼない状況。
理想：「子どもを“産み”育てたいまち」へ⇒まずは出産・子育ての心理的ハードル（経済面の不安等）を少しでも解消できる策が必要。
提案：まずは今の「出産・子育て施策」を未婚層への周知を強化！できることから進める！
 ②市民に向けた金融教育を！ ※詳細割愛
 ③平和学習をアップデート！

前提：来年は戦後80年の節目の年。しかし、世界のどこかで戦争は今に至るまで続いている。
現状：平和事業は太平洋戦争の内容ばかり。
提案：戦争が“過去のもの（≒歴史の一部）”にならないよう戦後80年の戦争も発信を。
 ④eスポーツが社会課題を解決する鍵に！
前提：eスポーツはポテンシャルの塊！！
現状：市場規模は世界的に右肩上がりやで拡大中＋障がい者&高齢者支援への活用が始まっている。（パラリンピックの種目にもなるかも？）

無党派 (日本維新の会) 寺嶋 たけし



+土地の少ない国分寺市との親和性も高い！
提案：市としてeスポーツを活用できないか？
回答：各所管で活用の可能性は考えている。
 ⑤学校のプリント配付の電子化を拡充！
理想：保護者に重要な情報が漏れなく伝わる。⇒デジタルを活用して課題を解決！！
現状：一部の学校でプリント配布を電子化。
今後：すぐにでも全校で電子化の見込み！

現場の困難や課題に真摯に向き合い対策を！



■居住支援協議会の設置を求める！！

居住支援法人が、住宅確保が難しい方々への物件の紹介や入居の支援、入居後の見守りなど行っているが、家主の不安を取り除く取組みや制度上の課題解決は急務。福祉分野と住宅分野が連携する居住支援協議会の設置を求めたが「必要な連携はできている」旨の答弁。現場との認識の違いはあまりにも大きい。法改正により協議会が努力義務化されたが、まずは準備会を提案⇒「何が最適な対応なのか、居住支援法人や

知見のある事業者等と市内の住宅部門、福祉部門も含めて話し合いを行う」との答弁。推進を！
■香害の対策を！合成洗剤や柔軟剤等に含まれる合成香料（化学物質）により様々な健康被害が誘発されるのが**香害**。学校の給食着の臭いが辛いとの声は多い。**予防原則の視点で対策を！**
答）養護教諭と問題を共有し対応を探る。持参した給食着を使用したい場合は各学校の判断になるが、衛生基準を保ったうえで使用いただくことになる。相談しやすい体制づくりに努める。

国分寺・生活者 ネットワーク 高瀬 かおる



■子どもの権利条約の学習・周知の強化を！
 不登校やいじめなどの相談を受ける中で、教育現場と子どもの気持ちにズレがあると感じる。SOSの初期にこそ、制度に縛られず「子どもにとって最善の利益が何なのか」じっくり向き合うよう求める。成長過程にある子どもの権利を深く学び、育ちと命が守られる取組みを（答）様々な工夫をしながら趣旨の徹底を十分に図る。

新・戸倉野球場と市民室内プールについて



尾澤：廃止となる戸倉野球場（約8,700㎡）の代替地に西東京警察病院跡地（約2万2,400㎡）を提案します。十分な広さがあり少年野球だけではなく、大人の公式サイズの球場を造ることができます。加えて、当該用地の面積であれば、サッカーやラグビーも公式サイズの競技場を確保しながらナイター照明の設置も可能だと考えます。駐車場についても十分な台数の確保を望めることから、隣接する黒鐘公園における駐車場利用についても柔軟な取組を行うことができ

ると考えます。そして武蔵国分寺史跡地にも近く、武蔵国分寺の歴史に新たに触れていただく機会の創出や、今後府中街道沿いに新たに建設する方針のもとまちプラザなど、市が持つ様々な施設やリソースと相乗効果で新たなまちづくりを地域に展開していくことができる可能性があります。答弁：当該跡地以外にふさわしい公有地の確保は難しいと考えるが、相手（土地所有者）があること、今後の公共施設整備に要する財政負担

自由民主党国分寺 尾沢 しゅう



もあることから、慎重に研究していきます。
尾澤：老朽化した市民室内プールを農林水産省動物医薬品検査所用地に建替えることを提案します。理由は都市計画上の用途地域の合致、小中学校の水泳授業の校外化の取組みとの相性、民間資金を活用した建設手法の可能性が見込める立地の良さです。
答弁：前段と同様に研究してまいります。